



はるなは



【特集】

会員募集! シュミをカタ手に
興味がある方、私たちと一緒にカタ手にしてみませんか。



うんがいそうてん
雲外蒼天

天童市芸術文化協会

会長 辻 輝彦

昨春秋に開催された「第五十四回天童市民芸術祭」は、市民芸術の祭典にふさわしく、賑々しく開催されました。

一方、今年、明治維新百五十周年に当たっていると同時に、天童市市制施行六十周年記念の年でもあることから、県民芸術祭協賛と合わせて、「市制施行六十周年協賛」の冠を掲げ、天童市芸術文化協会挙げて、市民芸術祭をはじめとする芸術文化活動にいそしむ考えでありますので、市民の皆様の旧に倍する御協力をお願い申し上げます。

しかしながら、翻って考えてみますと、昨今の芸術文化活動を巡る状況は、少子高齢化の影響を受けて、加盟団体の会員が減少し、鑑賞者も減る傾向にあることと時を同じくして、全国的には、企業のメッセナ活動が停滞し、行政や財団、個人などの支援が薄くなるなど、厳しさを増しており、青空が薄雲に覆われつつある状況にあります。

こうした中、山形県では、平成二十八年三月に「山形県文化振興プラン」を策定したことに加え、昨年十二月に、「(仮称)山形県文化基本条例」を制定するための素案を提示し、現在、策定作業を進めているところであると承っております。施設整備の面では、ここ数年、県内市町村において芸術文化施設の整備が行われるとともに、県民の悲願であった山形駅西口の「新県民文化施設」も、現在着々と工事が進んでおります。

こうした動きは、県内の芸術文化活動に対する「佳例」とも言えるものであります。『雲外に蒼天あり』。

天童市芸術文化協会では、現在は薄雲により定かには見えないものの、その雲が晴れどきに現れるきらめく青空に期待を寄せながら、加盟団体の総力を結集して芸術文化活動にいそしんで参りますので、市民の皆様の益々の御理解と御支援をお願いいたします。



天童市芸術文化協会

天童市内で活躍する文化団体が連携を図り、文化活動の健全な発展と、地域文化の振興を図ることを目的として、「天童市民芸術祭」の運営や「天童市芸術文化振興基金」を活用した市民の芸術文化活動の支援を行っています。

平成27年から、名称を「天童市文化団体協議会」から「天童市芸術文化協会」に変更し、新たな天童市芸術文化協会の更なる発展と本市の芸術文化の振興のため、活動してまいります。

加盟申込み
問合せ

天童市市民部文化スポーツ課 芸術文化係
電話023-654-1111
〒994-8510 天童市老野森1丁目1番1号

天童市市制施行60周年 記念式典・記念行事

天童市は、昭和33年10月1日に県下10番目の市として誕生し、平成30年10月1日をもって、市制施行60周年を迎えます。

天童市芸術文化協会は、記念式典で合唱等の舞台発表のほか、呈茶、生け花等の展示で参加します。

- とき 平成30年**10月1日**(月)
- ところ 天童市市民文化会館全館
- 内容 天童市合唱連盟による、合唱の舞台発表
天童市茶華道連合会による呈茶、生け花の展示、
その他加盟団体による展示

平成29年度 天童市芸術文化協会加盟団体

番号	団体名	代表者	番号	団体名	代表者
1	村山美術	遠藤昭吾	25	天童俳句会	長谷川義昭
2	宝樹社	伊藤有光	26	天童なつメロ愛好会	蜂谷多喜男
3	らくがき会	辻輝彦	27	舞踊連盟鳳舞会	松若寿恵玲
4	天童短歌会	鈴木綾子	28	天童市野草と親しむ会	佐藤定四郎
5	天童市合唱連盟	工藤俊孝	29	クラシックバレエしらゆり会	工藤葵
6	若葉の音楽会	奥山善廣	30	川東民謡連合会	佐藤昭二
7	ビッグ・スウィング・フェイス	阿部豊明	31	日本将棋連盟天童支部	大泉義美
8	天童市書道連盟	鈴木千岳	32	天童広重研究会	辻輝彦
9	全日本写真連盟天童支部	渡辺哲志郎	33	箏愛好会(箏慶会)	宮本伶慶
10	天童梅若亀弘会	松田充弘	34	天童市大正琴愛好会	斎藤正子
11	天童緑鳳会	安喰邦男	35	天童押し花サークル	山口静子
12	乾ふじ会	藤間乾	36	天童市伝承芸能保存団体協議会	山口清志
13	佛向寺踊躍念佛保存会	井澤隆徳	37	天童春蘭愛好会	細矢金一
14	高揃聖霊菩提獅子踊保存会	岡崎俊雄	38	天童ハワイアンクラブ	東海林仁
15	天童維新軍楽隊保存会	山口清志	39	天童歌謡クラブ	奥山恒彌
16	天童市詩吟愛好会連絡協議会	明泉恵一	40	龍翔会	龍連山
17	天童市茶華道連合会	佐野宗鶴	41	能楽あ字門の会	森川慶子
18	天童郷土研究会	湯村章男	42	日本画竹馬会	設楽雅信
19	吉田大八会	矢吹海慶	43	天童ジュニアオーケストラ	増川のぶ子
20	天童盆栽愛好会	黄木紘友	44	パッチワークサークルドリームコットン	山崎弘子
21	日本盆栽協会天童支部	瀬野文義	45	天童菊の会	佐藤政幸
22	天童民謡寿菁会	伊藤完一	46	YCBクリスタルサウンズ	村山秋一
23	雑誌「天童」	鈴木実	47	アッサンブラージュアートバレエクララの会	内ヶ崎見佳子
24	天童市吹奏楽愛好会	川崎慎之介			



創るよろこび、
深めようわれらの文化

第54回天童市民芸術祭



● 乾ふじ会

舞台発表が終わり、お澄ましてパチリ
^^ 5月20日(日)に開催される藤ふじ会公
演に向けて、会員全員大人も子供も猛特訓中。



● 天童なつメロ愛好会

12月3日、市民文化会館を会場として生バ
ンド演奏で唄う「なつメロと新舞踊のひとと
き」を開催しました。



● 日本将棋連盟天童支部

第23回大山康晴十五世名人杯争奪将棋大会
並びに第47回天童市市民将棋大会
将棋愛好家等618名、市内はもとより県内
外からも多数参加され、盛大に開催されま
した。(次の一手、詰め将棋、プロ棋士指導対局、
駒飛ばし、どうぶつ将棋、駒製作実演等)



● 舞踊連盟鳳舞会

なつメロと新舞踊のひとときで鳳舞会、乾
ふじ会が協賛しておりたくさんの方に観に
来ていただき大盛況で終了し達成感にひたる鳳
舞会会員です。



● 日本画 竹馬会

会場のゆったりした空間に、風景・人物、
静物等の創作した作品を展示いたしました。
市民や遠方からの美術ファンにじっくり鑑賞
して頂き、充実した展覧会となりました。



● 天童市茶華道連合会

茶会風景、亭主と客どうしが、なごやかな雰
囲気と心の交流で服を頂いています。花展会場
生け込み後、作品の前でじっくりハイポーズ。
毎年大人顔負けの小学生の作品展示しています。



● 天童盆栽愛好会

生きものと天候を相手に日々育てる盆栽、
趣味でもあり、生き甲斐自らの健康管理にも
出来る。百年人生のよきパートナーである。



● 天童市合唱連盟

今年は9つの合唱団の出演で開催しました。
老若男女賑やかなステージを飾り、最後は出
演者会場全体合唱で締めくくりました。



祝辞 天童市副市長
新関 茂 様



若葉の音楽会によるアトラクション



天童市合唱連盟による
市民歌斉唱



功労賞 松田スミさんを
囲んで

部門別芸術祭日程表

〈展示・発表部門〉

催物	実施期日	会場	実施団体
天童盆栽愛好会	10月6日(金)~10月8日(日)	市民プラザ	天童盆栽愛好会
日本盆栽協会天童支部	10月13日(金)~15日(日)	市民プラザ	日本盆栽協会天童支部
茶会・花展	花展: 10月14日(土)~15日(日) 茶会: 10月15日(日)	市民文化会館	天童市茶華道連合会
天童菊花展	10月20日(金)~11月6日(月)	わくわくランド	天童菊の会
第54回市民美術展	10月24日(火)~29日(日)	市民プラザ	村山美術・宝樹社
全日本写真連盟天童支部展示会	10月30日(月)~11月5日(日)	市民プラザ	全日本写真連盟天童支部
幼児と絵描きで遊ぼう会	11月3日(金)	市民プラザ	らくがき会
第24回押し花額絵作品展 (押し花しおり作り無料体験)	11月9日(木)~12日(日)	市民プラザ	天童押し花サークル
短歌、俳句、雑誌「天童」、 合同展	11月17日(金)~19日(日)	市民プラザ	天童短歌俳句会 天童雑誌「天童」
天童春蘭愛好会展示会	11月18日(土)~19日(日)	市民プラザ	天童春蘭愛好会
第65回市民書道展	11月22日(水)~26日(日)	市民プラザ	天童市書道連盟
第37回天童書道クラブ展	12月1日(金)~3日(日)	市民プラザ	天童書道クラブ
第38回日本画竹馬会展	12月5日(火)~10日(日)	市民プラザ	日本画竹馬会

〈音楽・演劇・舞踊部門〉

乾ふじ会・鳳舞会 日本舞踊合同公演	10月8日(日)	市民文化会館	舞踊連盟鳳舞会 乾ふじ会
プティ・バレエ・パフォーマンス Puti Ballet Performance	10月15日(日)	市民文化会館	アッサンブラージュアート バレエクララの会
YCBクリスタルサウンズ コンサート	10月22日(日)	市民プラザ	YCBクリスタルサウンズ
天童市吹奏楽の祭典	10月29日(日)	市民文化会館	天童市ブラス・オルケスター
天童混声合唱団定期演奏会	11月3日(金・祝)	市民文化会館	天童混声合唱団
オアシスコラス発表会	11月5日(日)	市民文化会館	オアシスコラス
天童梅若謡曲素謡大会	11月12日(日)	市民プラザ	天童梅若亀弘会 天童緑鳳会
第44回天童詩吟愛好会 吟詠吟舞大会詩吟の集い	11月19日(日)	市民プラザ	天童市詩吟愛好会連絡協議会
第21回天童市琴城流 大正琴愛好会発表会	11月25日(土)	市民プラザ	天童市大正琴愛好会
天童コーラスフェスティバル 2017	11月26日(日)	市民文化会館	天童市合唱団体連絡協議会
なつメロと新舞踊のひととき	12月3日(日)	市民文化会館	なつメロ愛好会
レインボーコンサート	12月10日(日)	市民文化会館	若葉の音楽会
ビッグ・スウィング・フェイス 39th リサイタル	12月17日(日)	市民文化会館	ビッグ・スウィング・フェイス

〈講座・民俗芸能・将棋部門〉

第54回市民史跡めぐり	10月15日(日)	宮城県涌谷町ほか	天童郷土研究会
第23回大山康晴十五世名人杯争奪将棋大会 第47回天童市市民将棋大会	10月28日(土)、29日(日)	市総合福祉センター	日本将棋連盟天童支部
初めて知る天童の歴史講座	第1回 10月7日(土) 第2回 11月25日(土) 第3回 12月16日(土)	市立図書館	天童郷土研究会
佛向寺踊躍念仏公開	11月17日(金)	佛向寺	佛向寺踊躍念仏保存会
天童広重研究会主催 文化講演会	11月23日(木・祝)	広重美術館	天童広重研究会
植物観察会もみじの天童名所めぐり	11月4日(土)	舞鶴山、市内各所	天童市野草と親しむ会



●天童郷土研究会

市民史跡めぐり「天平ろまん産金の地を訪ねて」
多数の参加者とともにわが国最初の産金地の宮城県涌谷町を訪ね天平ろまん館等の施設を視察しました。



●天童市野草と親しむ会

もみじの天童 紅葉名所巡り
花の山形 もみじの天童 と歌われるところの紅葉巡りをしました。参加者18名です。
(写真は郡役所資料館 宮城浩蔵像の所)



●天童押し花サークル

天童紅花祭りに参加し、一連の作業ですばらしい紅花に出会い、紅花を押花にして、しおり作りや作品に利用しています。



●ビッグ・スウィング・フェイス

日本音楽会の至宝、前田憲男氏と岸義和氏をお迎えしての第39回リサイタル。市民文化会館大ホールが、超満員の観客で埋まりました。

平成29年度

新春のつどい

日時: 2月28日(水) 午後6時
場所: ほほえみの宿 滝の湯

天童ジュニアオーケストラ



昭和57年(1982年) 市民文化会館内の付属団体「天童市芸術文化振興協会」が、少年少女合唱団、ジュニアオーケストラ、児童劇団、子供舞踊団を育成運営を開始。その後自主運営となり、私達ジュニアオーケストラは、35年後の現在、ヴァイオリンとチェロ、ピアノによる「弦楽合奏団」に縮小し、運営しています。

近年は更に少子化が進み、団員増加やバランスを図ることに苦心しています。最近、保護者や大人の弦楽愛好者の参加を認め、辿りついたのが“大人と子供共同の弦楽合奏団”です。例年夏休み中の2日間、強化練習を実施し、成果発表会を開催。初心者も歓迎、大人の方も一緒に弦の合奏を楽しみましょう。

パッチワークサークルドリームコットン



パッチワークサークルドリームコットンは、市の公民館講習後平成7年4月に配色や技術等の基礎を学びながら生活に彩りを添えることをテーマにして月2回第1・3金曜日の夜に集まりデザインや配色に悩みながら、講師の櫻井真紀子の指導を受け手縫いで小物からタペストリー等を完成させています。今年の秋には8回目の作品展開催を予定しています。ハンドメイドのためなかなか思う様に作品作りが進まないこともあります。完成を想像しながら頑張っています。また【東京国際キルトフェスティバル】に課題キルトを送り一泊で東京ドームに見に行き刺激を受けてきます。これからも長く続けていきたいと思っています。

YCBクリスタルサウンズ



結成から12年目を迎えた『YCB(山口コミュニティバンド)クリスタルサウンズ』は、木曜夜7時半～9時まで水晶山に届け～とばかりの音量で山口小学校にて練習に励んでいます。メンバーは天童市民を中心に、村山市や大石田町果ては仙台市からも集まり、30人越えのコミュニティ楽団に育ちました。メンバーの殆どが初心者からのスタートですが、指揮者の阿部豊明さんによるユーモア溢れる粘り強い指導を得て、音楽の楽しさと奥深さを共有しながら演奏活動を続けています。発表の場としては、定期演奏会をはじめ、福祉施設や地域のイベント等に参加しています。

今後も音楽を通して地域を盛り上げる一助となれるよう精進いたします。

アッサンブラージュアートバレエクララの会 (オープンーMG・ミグースタジオ)



2017
Petites Ballet Performances
《プチ バレエ パフォーマンス》

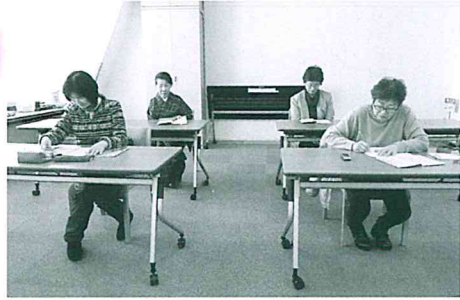
新しく天童市でスタジオを開校いたします為の記念オープンステージとして天童市芸術文化協会様のお力添えを頂き無事終演する事が出来ました。

これからも天童市の文化発展の為にクラシックバレエを中心にその他ダンスジャンルを充実したオープンスタジオとして根付いていければと願っております。

各団体の活動紹介

能楽

あ字門の会



「あ字門の会」とは何の会?、とよく問われます。「能楽」とつければ能と関係あるのかなと少しはわかっていただけるようで、確かに能の一部の「謡曲」と、希望すれば、鼓や舞までやってみようと言う会です。

平成17年、協会入会するとき皆で考えてついたもので、ある能の一節の「阿字門から入って阿字門より出づ」からとったものです。皆、あ行の「あ」から始めて、時々か行?さ行?あたりまで辿りついたかと話題にしています。能楽師の受講や、本物の能にふれたりして、会員の感性向上を図っておりますが、悩みは会員数が少なくてなかなか発表の場に臨めない事です。

今は会員数が増えて、力を試す場をつくることです。

日本画 竹馬会



「日本画研修グループ竹馬会」が発足して38年。県美展及び中央展を目指し、日本画の研鑽に努めながら、美の追求のため創作活動を進めている地域の日本画グループです。

毎月1回、土曜日に作品を持ち寄り、勉強会などの例会を行っております。美しい風土の中にあり、特に写生等を大切にしながら春・秋には会員合同での写生旅行を行っております。また12月初めには、1年間の活動として、制作した作品を一同に集めた竹馬会展を開催しております。市民並びに県民芸術祭参加による個性ある作品の発表会となります。

竹馬会の「要綱」は、「私達は安逸ムードと趣味的な絵画風潮から一步脱却して、独自の才能を生かした創造的な日本画を追求し研修するために集う」としている。

新規加盟予定団体を紹介

式十壱鶴堂

はじめまして。新規加盟することになりました式十壱鶴堂(にしゅういっかくどう)と申します。一体何の団体なのか不思議に思う方も多々おられると思いますが、小学3年生から中学生までを中心とした演劇集団です。

年に一度の公演を目指して、週一度(土曜又は日曜の午前中2時間)稽古に励んでおります。お芝居に限らず、歌ったり踊ったりと多種多様な「演じる」という事を体験しながら、子どもたちの豊かな心と表現力を培い未知なる可能性を切り開いていければと日々精進しております。また地域の方々、各団体の皆様に刺激を受けつつ成長し、多くの方々に愛される演劇集団でありたいと思います。新規会員を増やし未永く活動できるよう、式十壱鶴堂をよろしく願い申し上げます。

天童菊の会



お陰様で40回目の菊花展を開催することが出来ました。“菊づくりは初心にかえる”“菊は健康の鏡”一年間丹精込めて栽培します。秋には櫨の枯葉・葎などを集め次年度の培養土の準備にかかり、春から初夏にかけて挿し芽をし秋に花を咲かせます。花の種目を大別しますと、大菊盆養三本仕立て・多数仕立て・だるま・福助・切花と、懸崖・盆栽・ドームづくりなどに区分されます。それぞれ栽培方法は違いますが、子供を育てるように目配り気配りして育て、娘を嫁がせるような気持ちで準備をし観て頂きます。

これからも菊花栽培の普及と明るい社会づくり・地域文化振興に寄与いたしたく会員一同取組んでまいります。初心者の方大歓迎です。ご一緒に菊づくりで人生をより楽しみましょう! 40回記念として、初めて特設花壇「天童の秋」と題して展示しました。

平成29年度 功労賞・奨励賞等受賞者一覧

功労賞

- ・村形 喜男様 (雑誌「天童」)
- ・松田 静様 (天童歌謡クラブ)
- ・松田 スミ様 (天童押し花サークル)
- ・大木 喜久子様 (天童短歌会)
- ・佐野 禮子様 (天童市詩吟愛好会連絡協議会)



奨励賞

- ・原田 富子様 (天童市合唱連盟)
- ・蜂谷 ミヨシ様 (天童なつメロ愛好会)
- ・鈴木 弥泉様 (天童市茶華道連合会)
- ・山田 守様 (日本盆栽協会天童支部)
- ・安食 茂様 (天童市詩吟愛好会連絡協議会)
- ・土屋 強様 (日本将棋連盟天童支部)



天童の文化探訪 6

●天童市立旧東村山郡役所資料館



天童市立旧東村山郡役所資料館は、創建当時の姿に復元した後に、昭和六十一年に開館しました。明治の文明開化の華やかさを彩る貴重な文化遺産で、昭和

四十七年に、県指定の有形文化財に指定されています。

本館の建物を郷土の文化遺産として、永く保存し後世の人々に伝えること、そして所蔵されている貴重な郷土の歴史資料の散逸を防止するとともに、これを展示し、郷土の歴史に対する理解を深めていただくように努めています。

私たちが住む郷土「天童」には、戦国時代に愛宕山に城があり、江戸時代の終わりには、織田信長の子孫が治めました。郷土の天童について、あなたも一緒に、本館の資料に『ふれて、わかって、ひろげて』みませんか。ご来館をお待ちしています。

館長 細矢 実

【編集後記】

光陰矢の如しという言葉があります。この一年間の天童市芸術文化活動も、天童市民の皆様のお力添えをいただき、豊かで温かい思い出を、たくさんつくる事ができました。感謝申し上げます。

また、平成29年度県民芸術祭も、協会員皆様のご尽力で、多くの感動を共有することができました。次の私達の使命は、未来に精神文化を伝えて行く事です。「人類の進化で、今最も必要な進化は精神の進化である。」とは、物理学者 アインシュタインの残した言葉です。優れた科学者はつねに芸術家でもあることも、彼は伝えています。

広報誌「きらめき」が、天童市の文化を更に発展するための、一助になれる事を願います。

編集委員長：松村 昌子

- ◆編集委員…松村昌子、伊藤有光、高橋秀司、大山り子、佐藤すみえ、鈴木綾子、松若寿恵玲、奥山善廣
- ◆アドバイザー…森睦



きらめき

題字
鈴木千岳